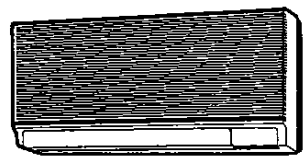
大阪ガス

ガスシステムエアコン
取扱説明書

48-678型
48-679型

保証書付



組合わせる冷房用室外機名

室内機	48－678型 48－679型
冷房用室外機	04－276A型

●ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
なお、ご不明な点がありましたらお買いあげの販売店にお問い合わせください。

大阪ガスのお問い合わせ先

大阪支社	大阪市西区千代崎3－2－96	電話 大阪	06 (586)3200	〒550
南部支社	堺市生吉橋町2－2－19	電話 堺	0722(38)1131	〒590
北部支社	高槻市藤の里町39－6	電話 高槻	0726(71)0361	〒569
東部支社	東大阪市稲葉2－3－17	電話 河内	0729(82)1131	〒578
兵庫支社	神戸市中央区東川崎町1－8－2	電話 神戸	078(360)3100	〒650
京都支社	京都市中京区烏丸御池梅屋町358	電話 京都	075(231)8151	〒604
奈良支社	奈良市学園北2－4－1	電話 奈良	0742(44)1111	〒631
和歌山支社	和歌山市本町1－5	電話 和歌山	0734(31)2481	〒640
兵庫西支社	姫路市神屋町4－8	電話 姫路	0792(35)2221	〒670
豊岡支社	豊岡市三坂町6－57	電話 豊岡	0796(23)2221	〒668
湖南支社	草津市追分町字荒堀680－1	電話 草津	0775(62)5311	〒525
彦根支社	彦根市大東町12－11	電話 彦根	0749(22)3131	〒522
（長浜営業所）	長浜市南呉服町3－4	電話 長浜	0749(62)7171	〒526
本社・ガスビルサービスセンター	大阪市中央区平野町4－1－2	電話 大阪	06 (202)2221	〒541

その他当社サービスステーション、およびサービスショップ

大阪ガス株式会社

852641793450000

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガスシステムエアコンをお買い求めいただきましてありがとうございます。
このエアコンの機能をじゅうぶんに発揮させ効果的にお使いいただくためお使いになる前に必ずこの「取扱説明書」をよくお読みください。お読みになった後は「保証書」とともに大切に保存しておいてください。
万一お使いになっているうちにわからないことがございましたら今一度お読みかえしてください。

もくじ

ページ

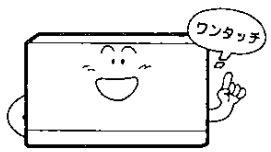
- ■特長とはたらき ―― 1
- ■必ずお守りください ―― 2
- ■各部のなまえとはたらき ―― 3
- ■ご使用方法 ■リモコンの取り扱いについて ―― 6
  - ■自動運転のしかた ―― 8
  - ■暖房運転のしかた ―― 9
  - ■冷房運転のしかた ―― 10
  - ■マイコンドライ運転のしかた ―― 11
  - ■タイマー運転のしかた ―― 12
  - ■さわやかセーブ運転のしかた ―― 14
  - ■風量切替のしかた ―― 14
  - ■風向調節のしかた ―― 15
  - ■アドレススイッチについて ―― 16
- ■知っていただきたいこと ―― 17
- ■上手なご使用のしかた ―― 19
- ■お手入れのしかた ―― 20
- ■ご使用上のご注意 ―― 22
- ■設置について ―― 23
- ■修理を依頼される前に ―― 25
- ■アフターサービス ―― 27
- ■ガスシステムエアコンのシステム概要 ―― 28
- ■外形寸法図・仕様 ―― 29

■特長とはたらき

ガスシステムエアコンは室内機と冷房用室外機および暖房用熱源機を接続することにより空調機としての機能を発揮します。

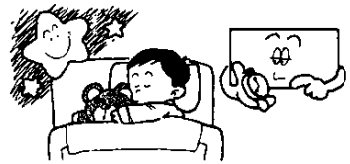
特長

自動運転
簡単ワンタッチの一発指令



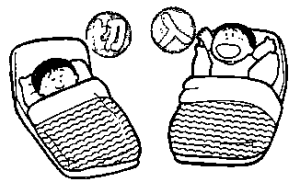
ボタンひと押しで、マイコンが自動的に運転・温度・風量まで選んで運転します。
（☞8ページ）

さわやかセーブ運転
ぐっすり安眠



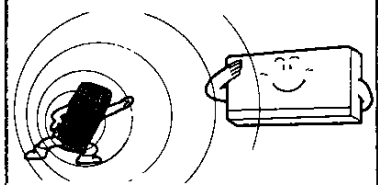
就寝中の冷えすぎ、暖めすぎを自動的にセーブ、健康で経済性を考えたさわやかセーブ運転ができます。（☞14ページ）

プログラムタイマー
おめざめ・おやすみも快適



「おはよう」「おやすみ」の予約運転が目覚し時計感覚でセットできます。（☞12ページ）

モニターリモコン



表示部や温度センサーがリモコンに付いています。（☞5ページ）

はたらき

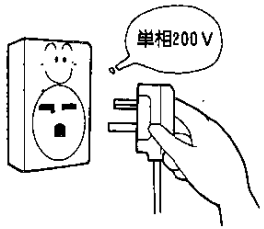
冬は暖房

夏は冷房

つゆどきはマイコンドライ

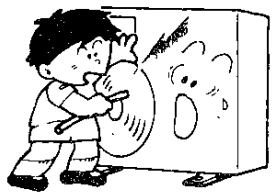
■ 必ずお守りください

電源は200V



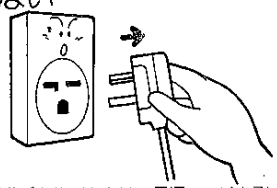
200V以外の電源を使いますと故障や火災の原因になります。

棒などを入れないで



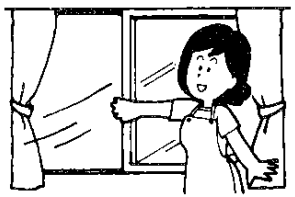
ファンが高速で回転していますので大変危険です。

電源プラグによる停止はしない



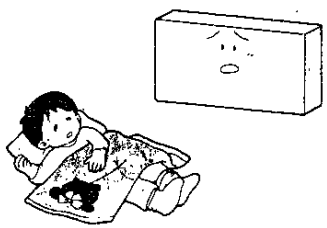
電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らず、プラグを持って行ってください。
また、差し込み部がゆるんだりコードがいたむと感電や過熱のもとになります。

ときどき換気を



長時間運転するときは換気に注意してください。

風を直接長時間お体に当てない

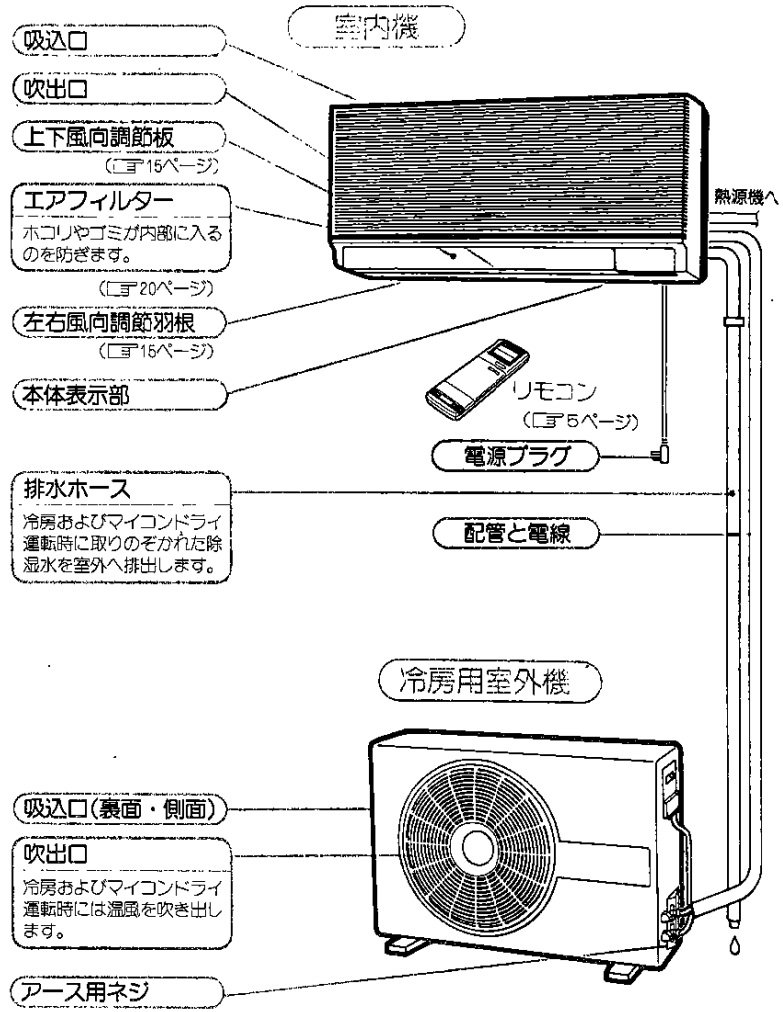


直接長時間当たるとお体によくありません。

暖めすぎ・冷やしすぎにご注意を

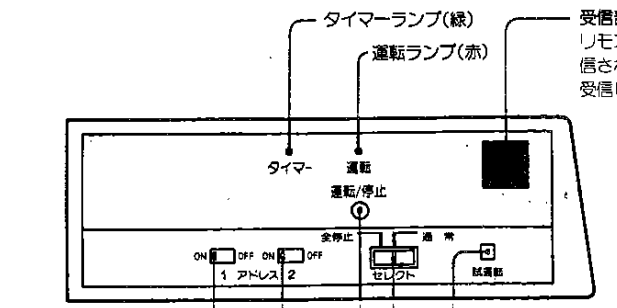
乳幼児、お子様、お年寄り、病気の方などがいる部屋で使う場合は、周囲の方が注意して温度や風向きを調節してあげてください。

■ 各部のなまえとはたらき



■ 各部のなまえとはたらき

表示部・操作部の名称とはたらき



ご注意

試運転 は据え付け時の試運転の際に使用するものです。通常は使用しないでください。

電源プラグについて

電源プラグは単相200Vアース極付きですのでアース付きコンセントを準備してください。

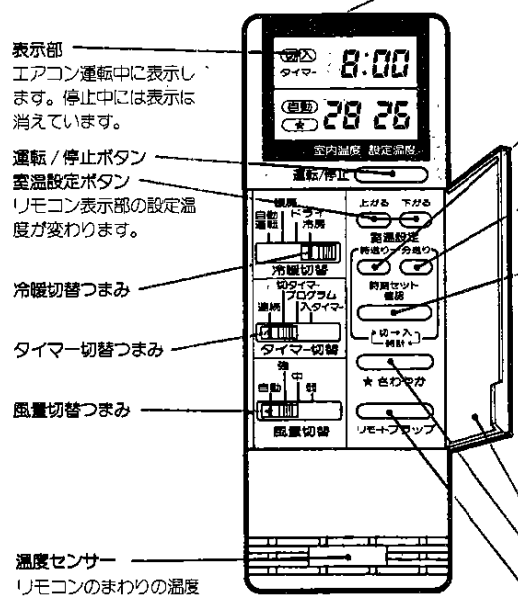
250V 20A

この場合室外機にアースを取り付ける必要はありません。

■ 各部のなまえとはたらき

リモコン

図は説明のためすべてを表示させた状態にしてあります。

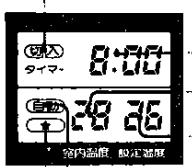


- 運転/停止ボタンを押してからでないと各ボタンやつまみを操作してもリモコンは動作しません。
- 使用するときには現在時刻を合わせてください。(☞13ページ)

■ ご使用方法 — リモコンの取り扱いについて

リモコン表示部

運転/停止ボタンを押さないとなにも表示しません。



タイマー切替つまみの位置によりつぎのように表示します。
- 切タイマー……（切タイマー）
- プログラム……（切入タイマー）
- 入タイマー……（入タイマー）

時刻表示をします。

リモコンのまわりの温度を表示します。室温と表示は条件により必ずしも一致しません。(表示は3分ごとに表示しなおします。)

設定温度を表示します。(設定範囲16～30℃)

冷暖切替つまみが自動運転の位置にあるとき表示します。… (自動)

さわやかセーブボタンを押すと表示します。もう一度押すと表示が消えます。… (★)

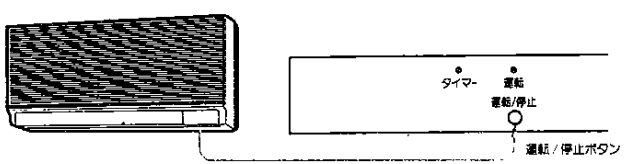
送信受信について

リモコンの送信部は必ずエアコン本体に向けてお使いください。

本体が正常に受信すると“ピッ”と音がします。
（運転開始時のみ“ピッ、ピッ”と2回音がします。）

リモコンの紛失、電池の消耗などにより、一時的にご使用できなくなったときに、応急的な運転ができます。

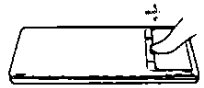
本体の運転/停止ボタンを押すと室温に応じた自動運転または前回運転の内容を行います。



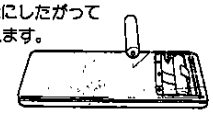
■ ご使用方法 — リモコンの取り扱いについて

電池の入れかた

① 裏ぶたを矢印方向にずらして上に開きます。



② 乾電池(単四形2本)の⊕⊖極を正しく、表示にしたがって入れます。



③ ACLボタンを押してから、裏ぶたをもとのように閉めます。

④ 現在時刻、入時刻、切時刻いずれも0:00表示となります。
あらためて時刻セットをしなおしてください。 (☞13ページ)

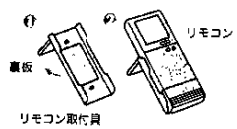
電池交換時のご注意

- 電池の寿命は通常のご使用で約1年ですが、ご使用状況によって異なります。送信ランプが点灯しなくなったとき、受信が不安定になったとき、あるいはエアコン本体に近よらないと作動しないときは電池をお取り替えください。
- 新しい電池と古い電池は混用しないでください。
- 電池は単四形アルカリ電池1.5V×2本を使用してください。
- 長期間お使いにならないときは、電池の漏液による故障をさけるため電池を取り出してください。

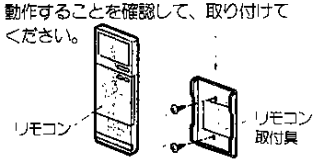
リモコンの置き場所

このリモコンには温度センサーが内蔵されています。手元に置いて使用すると効果が発揮されます。

1. 手元でご使用になる場合
   取付具の裏板を起こしてリモコンを差し込み、たてかけた状態でお使いください。



2. 壁などに取り付けてご使用になる場合
   動作することを確認して、取り付けてください。



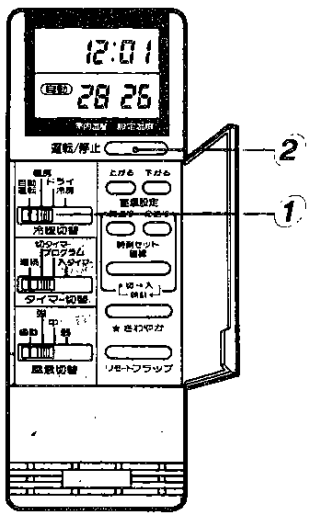
■エアコンをご使用中は、リモコン上部の送信部をエアコン本体に向けてください。

■エアコンを正しく動作させるために、つぎのようなところはさけてください。

- 直射日光の当たるところ
- カーテンなどでリモコンがおおわれるところ
- エアコン本体から離れすぎた（8m以上）ところ
- エアコン本体からの風が直接当たるところ
- 電子式瞬時点灯方式（ラピッドスタート方式）、またはインバーター方式の蛍光灯がある部屋では信号を受け付けない場合があります。
- その他、熱影響の大きいところ

■ ご使用方法 — 自動運転のしかた

運転 / 停止ボタンを押すと、その時の室温を感知して運転コース、温度、風量を自動的に選んで運転します。



準備 ●タイマー切替つまみを「連続」の位置にします。

1 冷暖切替つまみを「自動運転」にします。

2 運転 / 停止ボタンを押します。(下表の運転をします。)

停止 運転 / 停止ボタンをもう一度押します。

自動運転時の設定内容

●運転開始時の室温によって運転コースと設定温度、設定風量はつぎのようになります。

運転開始時の室温	自動設定プログラム 運転コース	設定温度	設定風量
30℃以上	冷房	27℃	室温と設定温度の差により自動的に風量を変えます。
28～29℃	冷房	26℃	
26～27℃	冷房	25℃	
22～25℃	マイコンドライ	24℃	
21℃以下	暖房	24℃	

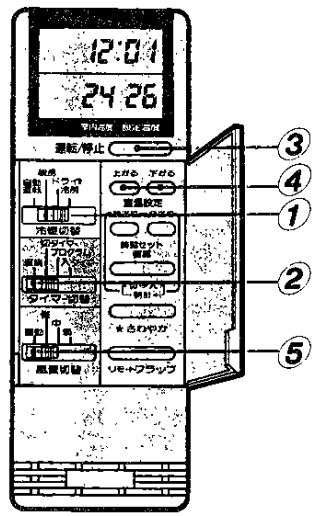
●お好み温度メモリーについて
プログラムの設定温度をお好みに応じて±2℃の範囲で変更し、記憶させることができます。自動運転中に室温設定ボタンを押して変更してください。

自動運転時のご注意

- 自動運転の設定内容がご希望に合わないとき、冷暖切替つまみを切り替えて「暖房」「マイコンドライ」「冷房」運転を選んで運転してください。
- 自動運転でセットされた内容は、停止後2時間は記憶しています。ただし、リモコンの電池を入れ替えた場合などは記憶は解除されます。

■ ご使用方法 — 暖房運転のしかた

一度セットすると、その運転内容が記憶されますので、つぎからは運転・停止ボタンを押すだけで同じ運転ができます。



1 冷暖切替つまみを「暖房」にします。

2 タイマー切替つまみを「連続」にします。

3 運転 / 停止ボタンを押します。
このとき本体の運転ランプが点灯します。しばらくすると燃焼ランプが点灯します。
さわやかセーブ運転にしたいとき (☞14ページ)
タイマーをお使いになるとき (☞12ページ)

4 室温設定ボタンを押し、お好みの温度にします。
ボタンを1回押すごとに1℃ずつ設定温度表示が変化します。
温度設定可能範囲

上限	30℃
下限	16℃

5 風量切替つまみをお好みの位置にします。
自動にすると室温と設定温度の差によって風量は自動的に切り替わります。

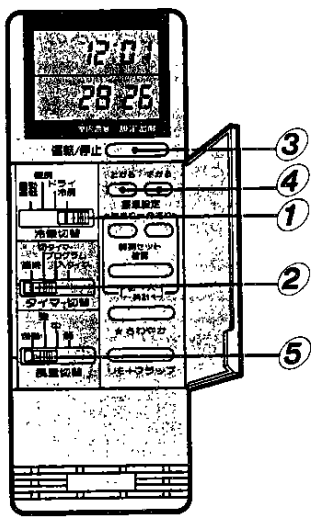
停止 運転 / 停止ボタンをもう一度押します。

暖房運転時のご注意

暖房運転では暖房水温度が上昇すれば自動的に温風が出てきます。

■ ご使用方法 — 冷房運転のしかた

一度セットすると、その運転内容が記憶されますので、つぎからは運転・停止ボタンを押すだけで同じ運転ができます。



1 冷暖切替つまみを
「冷房」にします。

2 タイマー切替つまみを
「連続」にします。

3 運転 / 停止ボタンを
押します。
このとき本体の運転ランプが点灯します。
さわやかセーブ運転にしたいとき
（☞14ページ）
タイマーをお使いになるとき
（☞12ページ）

4 室温設定ボタンを
押し、お好みの温度にします。
ボタンを1回押すごとに1℃ずつ設定温度表示が変化します。
温度設定可能範囲

上限	30℃
下限	16℃

5 風量切替つまみを
お好みの位置にします。
自動にすると室温と設定温度の差によって風量は自動的に切り替わります。

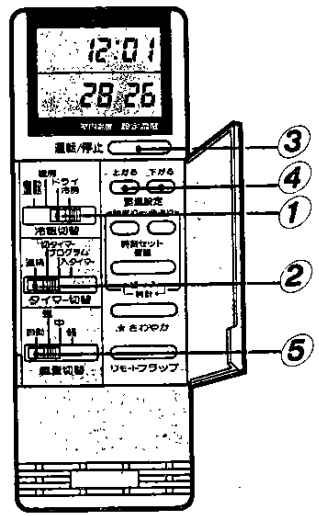
停止 運転 / 停止ボタンを
もう一度押します。

冷房運転時のご注意

冷房運転中、室内温度が異常に低いとき、またはエアフィルターの目づまりによって風量が著しく減少したときなど熱交換器が凍結し破損するのを防止するため保護装置により、一時冷房運転が停止することがあります。

■ ご使用方法 — マイコンドライ運転のしかた

一度セットすると、その運転内容が記憶されますので、つぎからは運転 / 停止ボタンを押すだけで同じ運転ができます。



1 冷暖切替つまみを
「ドライ」にします。

2 タイマー切替つまみを
「連続」にします。

3 運転 / 停止ボタンを
押します。
このとき本体の運転ランプが点灯します。
さわやかセーブ運転にしたいとき
（☞14ページ）
タイマーをお使いになるとき
（☞12ページ）

4 室温設定ボタンを
押し、お好みの温度にします。
ボタンを1回押すごとに1℃ずつ設定温度表示が変化します。
温度設定可能範囲

上限	30℃
下限	16℃

5 風量切替つまみを
お好みの位置にします。
自動にすると室温と設定温度の差によって風量は自動的に切り替わります。

停止 運転 / 停止ボタンを
もう一度押します。

マイコンドライ時のご注意

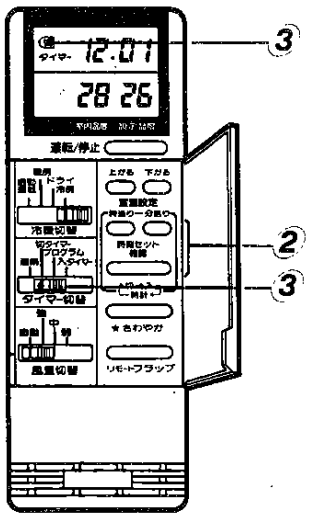
マイコンドライ運転中、室内温度が異常に低いとき、またはエアフィルターの目づまりによって風量が著しく減少したときなど熱交換器が凍結し破損するのを防止するため保護装置により、一時運転が停止することがあります。

■ ご使用方法— タイマー運転のしかた

一度セットすると、その運転内容がマイコンに記憶されますので、つぎからは運転 / 停止ボタンを押すだけで同じ運転ができます。

●このエアコンは、つぎの３種類のタイマー運転ができます。

運転区分	こんなときにお使いください。
切タイマー	おやすみ時など自動的にエアコンを停止させたいとき
入タイマー	おめざめ前や帰宅前に自動的にエアコンを運転させたいとき
プログラムタイマー	切タイマーと入タイマーを同時にセットしたいとき



1 あらかじめお好みの運転にします。（☞8～11ページ）

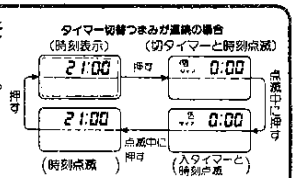
2 現在時刻・切時刻・入時刻を合わせます。（☞13ページ）

3 タイマー切替つまみを「連続」以外のお好みの位置にします。このときタイマー切替つまみの位置により 切・切入・入 を表示し、本体のタイマーランプが点灯します。

解除 タイマー切替つまみを「連続」にします。

●タイマー運転信号はリモコンから送りますので、リモコン送信部の前に障害物などを置かないでください。
タイマー運転中においても時刻表示は現在時刻を表示します。

●運転中にタイマー時刻を確認したいときは
時刻セットボタンを押すごとに時刻表示が右図の順序で点滅します。しばらくすると時計表示に変わります。

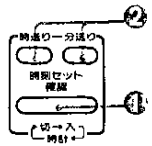


■ ご使用方法— タイマー運転のしかた

時刻調整はタイマー切替つまみの位置に関係なく調整できます。

切時刻の合わせかた

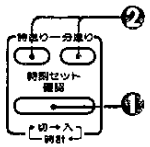
（例）午後11時30分（23：30）に運転を停止させたいとき



操作内容	表示部の状態
❶時刻セットボタンを1回押し、切タイマーと時刻を点滅させます。	点滅 切タイマー 0:00
❷時刻調整 ・時送りボタンを押して「23」に合わせます。 ・分送りボタンを押して「30」に合わせます。 調整後しばらくすると表示がタイマー時刻から時計表示に変わります。	点滅 切タイマー 23:30

入時刻の合わせかた

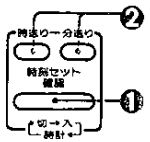
（例）午前７時10分に運転させたいとき



❶時刻セットボタンを2回押し、入タイマーと時刻を点滅させます。	点滅 入タイマー 0:00
❷時刻調整 ・時送りボタンを押して「７」に合わせます。 ・分送りボタンを押して「10」に合わせます。 調整後しばらくすると表示がタイマー時刻から時計表示に変わります。	点滅 入タイマー 7:10

現在時刻の合わせかた

（例）午後９時10分（21：10）の合わせかた

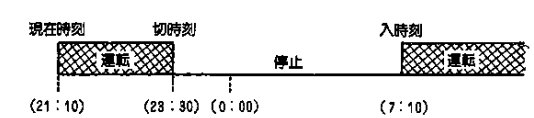


❶時刻セットボタンを3回押し、時刻表示を点滅させます。	点滅 0:00
❷時刻調整 ・時送りボタンを押して「21」に合わせます。 ・分送りボタンを押して「10」に合わせます。 調整後しばらくすると、点滅表示から点灯表示に変わります。	点滅 21:10

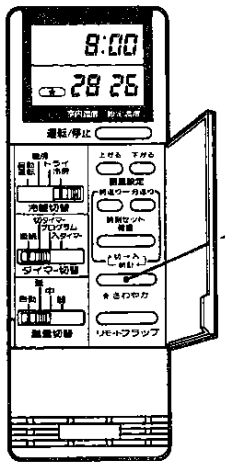
プログラムタイマーについて

●切時刻・入時刻の両方を合わせてください。

（例）



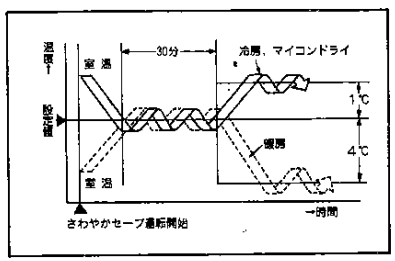
■ ご使用方法— さわやかセーブ運転のしかた



1 あらかじめお好みの運転にします。（☞8～11ページ）

2 さわやかセーブボタンを押します。（★）を表示します。

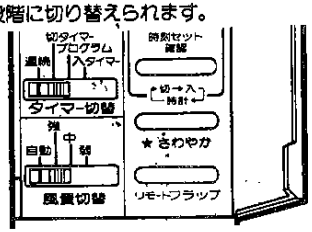
解除 さわやかセーブボタンをもう一度押します。（★）が消えます。



❶ 設定温度が図のように変わり、おやすみ時の節約運転を行います。
❷ お部屋の温度が設定温度になると、室内ファンは冷房時は送風を停止し、暖房時は微風運転になります。
❸ 運転/停止ボタンや切タイマーでエアコンを停止した場合には、さわやかセーブ運転は解除されます。

■ ご使用方法— 風量切替のしかた

風量切替つまみは、自動・強・中・弱の4段階に切り替えられます。



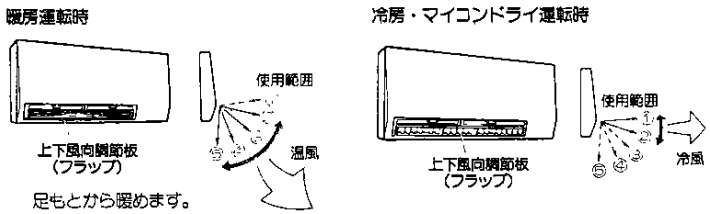
● 「自動」の位置にしておくと

	室温と設定温度との差		風量
暖房時	設定温度より低い	1℃以上	強
		1℃未満	中
	設定温度より高い		停止
冷房時	設定温度より高い	2℃以上	強
		1℃以上、2℃未満	中
		1℃未満	弱
	設定温度より低い		微

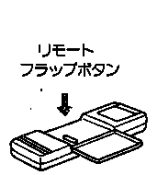
マイコンドライ時、設定温度＋2℃より低い場合は弱・微風のくり返し運転をしたり、停止したりします。

■ ご使用方法— 風向調節のしかた

上下の風向調節



● 運転中にリモートフラップボタンを押して調節します。
● リモコンで設定しない場合は、自動的に推奨位置に設定されます。



一度押すと ― フラップが上下に連続動作をします。

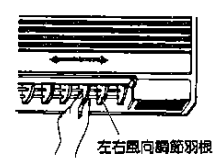
ご注意 ●冷房、マイコンドライ運転時、高い湿度で2時間以上続けて上下に連続運転すると吹出口付近に露が付着することがあります。

もう一度押すと ― フラップはその位置で停止します。

ご注意 ●冷房運転時に上下風向調節板が「下向き」の範囲にあると吹出口付近に露が付着出口付近に露が付着することがあります。
●使用範囲以外でご使用になりますと、暖房時、暖気が足元まで届かないことがあります。冷房・マイコンドライ時、吹出口付近に露が付着したり、滴下することがあります。
●マイコンが調節位置を記憶し再運転時もフラップは同じ位置になります。ただし、運転状態が切り替ったときには記憶位置は解除され、推奨位置になります。

左右の風向調節

吹出口にある左右風向調節羽根で左右方向の調節ができます。
つゆどきなど湿度の高いとき、左右風向調節羽根を大きく左右に曲げて冷房・マイコンドライ運転しますと、吹出口付近に露が付着したり、滴下することがあります。その場合はまっすぐな位置でご使用ください。



■ ご使用方法 — アドレススイッチについて

1室に1台の室内機を設置し、混信のない場合は調整する必要はありません。

数台（3台まで）の室内機とリモコンの信号が混信しないように送信、受信の信号を区別できるようにしてあります。それがアドレススイッチです。
室内機には受信用、リモコンには送信用のアドレススイッチがあります。
送信用、受信用のアドレススイッチを合わせることにより機能を発揮します。

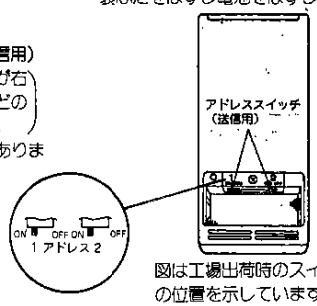
アドレススイッチの位置

室内機本体

アドレススイッチ（受信用）
（リモコンのスイッチが右図の位置であれば、どの位置でも動作します。）
本体右下表示部の下にあります。

リモコン

裏ぶたをはずし電池をはずした状態

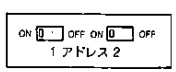


図は工場出荷時のスイッチの位置を示しています。

アドレススイッチの合わせかた

1室に3台室内機を据え付けた場合		室内機A、B、Cをそれぞれのリモコンで操作する場合	室内機A、B、Cを1個のリモコンで全部操作する場合
本体の種類	本体のアドレススイッチの位置	リモコンのアドレススイッチの位置	
A機	ON OFF ON OFF 1 2	ON OFF ON OFF 1 アドレス 2	ON OFF ON OFF 1 アドレス 2
B機	ON OFF ON OFF 1 2	ON OFF ON OFF 1 アドレス 2	
C機	ON OFF ON OFF 1 2	ON OFF ON OFF 1 アドレス 2	

※ 本体のアドレススイッチを右図のように合わせた場合A機の場合と同じ働きになります。

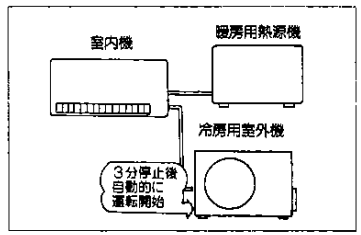


※ リモコンの到達距離によっては受信できない室内機が発生することもあります。
この場合は動作しなかった室内機の受信部にできるだけリモコンを近づけ、その室内機だけ動作させてください。

- 2台以上据え付けて、室内機をそれぞれ単独で操作したい場合には、本体とリモコンのアドレススイッチを上表のA・B・Cの中から選んで合わせてください。

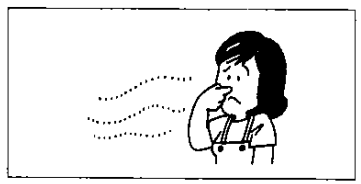
■ 知っていただきたいこと

●3分間保護タイマーが付いています。
冷房運転をいったん停止にしてすぐに再運転しても機械に無理がかからないように保護装置のはたらきで約3分間は冷房用室外機が運転しないようになっています。
保護装置がはたらいている間室内機は送風運転をしています。約3分後には自動的に設定された運転になります。(なお、暖房運転の場合はすぐに運転を再開します。)



- 冷房運転開始時や停止直後に水が流れるような音がすることがあります。これは内部のガス（冷媒）が流れる音で、機械の故障ではありません。
- エアコンは居住空間の冷房または暖房以外の目的に使用しないでください。

- エアコンを使用することによってお部屋がにおうことがあります。これは壁やじゅうたん、家具、衣類などにしみ込んでいるにおいが出てくるためで、機械の異常ではありません。



■運転条件

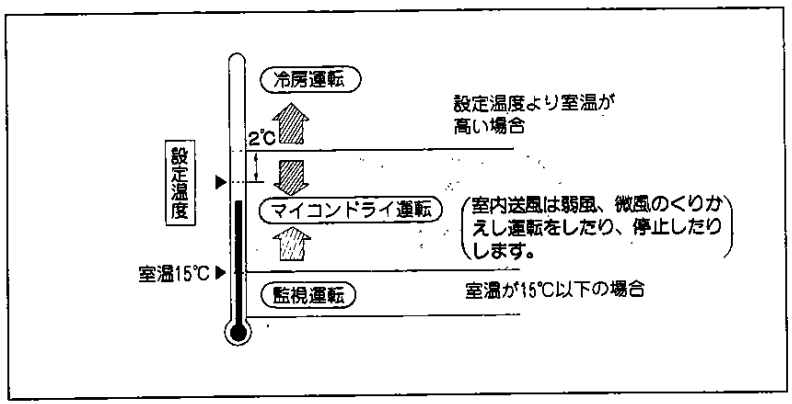
エアコンを正しく使っていただくために、つぎの条件で運転してください。
この条件以外の湿度で長時間運転されますと保護装置がはたらき、運転ができないことがあります。

冷房運転	室外温度…約21℃以上 43℃以下 室内温度…約21℃以上 32℃以下 室内湿度…約80%以下 つゆどきなど湿度の高いとき長時間運転するとエアコンの表面に露がつき、滴下することがあります。
マイコンドライ運転	室外温度…約15℃以上 43℃以下 室内温度…約15℃以上 32℃以下 室内湿度…約80%以下 つゆどきなど湿度の高いとき長時間運転するとエアコンの表面に露がつき、滴下することがあります。

■ 知っていただきたいこと

マイコンドライ運転について

冷暖切替つまみを「ドライ」の位置にし運転すると室温の変化により、下図のような運転に切り替わります。
室温が設定温度より2℃以上高いときには冷房運転になり、それ以外のときには室温をあまり下げずに湿気をとるマイコンドライ運転になります。室温が15℃以下に下がったときには運転を停止し、室温を監視する監視運転となります。



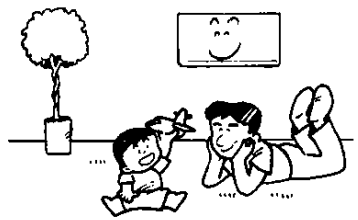
運転状態

凍結防止運転について

冬期エアコン停止中でも電源（ブレーカー、電源プラグ）を切らないようにしてください。
冬期外気温が0℃以下になりますと熱交換器や温水回路、暖房用熱源機の熱交換器の水が凍結し、熱交換器や配管などが破損することがあります。室内温度が約10℃以下になるとエアコンの停止中は温水しや断弁を開いて水を循環させ、温水回路などの破損を防止することができます。しかしエアコン停止中他の暖房装置を使った場合には、外気温が0℃以下であっても室内温度が10℃を越えていると、温水しや断弁は開きません。このため水が循環せず凍結防止を行うことができませんので他の暖房装置を使う場合にはエアコンを暖房運転してください。

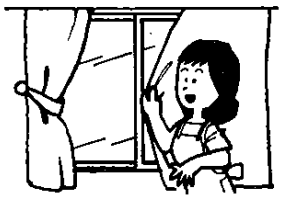
■ 上手なご使用のしかた

室内温度は適温に



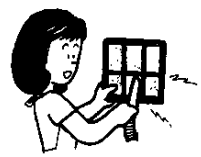
暖めすぎ、冷やしすぎは健康上よくありません。また電気のムダ使いにもなります。

窓にはカーテンやブラインドを



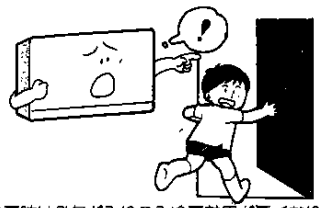
冷房時、直射日光の当たる窓にはカーテンをひくか、ブラインドをおろしてください。

エアフィルターの掃除はこまめに



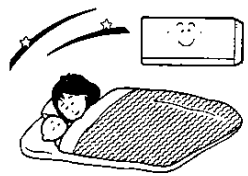
エアフィルターの目づまりは運転効果が悪くなります。2週間に一度を目やすに掃除してください。

窓や戸の開閉は少なめに



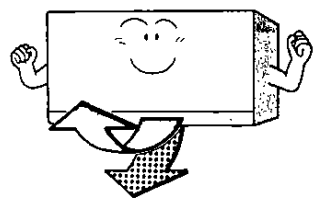
冷房時は外気が入りこみ冷房効果が悪くなります。暖房時は暖気が室外へ逃げ暖房効果が悪くなります。

タイマーや、さわやかセーブ運転を有効に



タイマー運転で必要な時間だけ運転するようにしましょう。
また、さわやかセーブ運転で暖めすぎ、冷やしすぎを防止しましょう。

風向調節を上手に

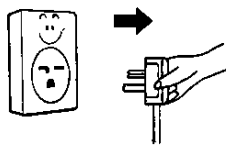


室温のムラが少なくなるように、上下・左右方向の風向きを調節してください。

■ お手入れのしかた

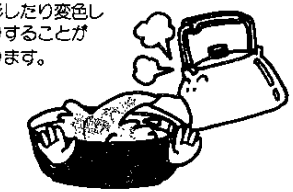
お手入れの前に

電源プラグを抜く



40℃以上のお湯は使わない

変形したり変色したりすることがあります。



揮発性のものは使わない

ベンジン・シンナー・みがき粉などでふいたり、市販の液状殺虫剤などをかけないでください。製品をいためることがあります。

直接水をかけない

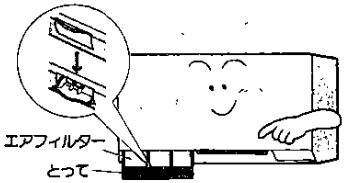
電気絶縁が悪くなり、感電するおそれがあります。

シーズン中のお手入れ

エアフィルターの掃除

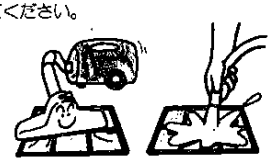
①はずしかた

とってを持って、起こしてから下に引いてください。



②掃除のしかた

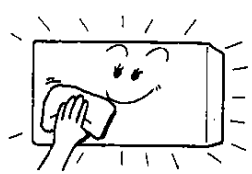
ホコリは掃除機で吸い取るか、水洗いしてください。水洗いしたときは日陰でよく乾かしてください。



その後、エアフィルターをもとのように取り付けます。

外装の掃除

やわらかい布でからぶきしてください。(中性洗剤をふくませた布でふきますと、より効果的です。その後洗剤をふきとってください。)



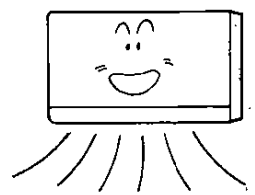
■ お手入れのしかた

シーズン後には

●晴れた日に半日ほど送風運転をして内部をよく乾燥させてください。

送風運転のしかた

冷暖切替つまみを冷房にし、冷房運転します。温度設定ボタン「上がる」を押し、「30」にします。
(室温が30℃をこえますと冷房運転になります。)



●エアフィルターは掃除してからもとどおりエアコンに取り付けておいてください。

●安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。
冬など凍結のおそれのある期間では電源(ブレーカー、電源プラグ)は切らないでください。

●リモコンの電池を抜いてください。

シーズン始めには

●エアフィルターを必ず取り付けてから運転してください。
取り付けないで運転しますと機械が汚れ故障の原因になります。

●吸込口、吹出口のまわりに障害物のある場合は取りのぞきます。
障害物があると能力が低下したり、正常な運転ができません。

●冷房用室外機のサービスカバーを取りはずしてください。(サービスカバーを付属していない型式は除く)

●据付台などが腐ったりさびたりして、据え付けの強度が弱くなっていないか確認してください。

●アース線が断線したり、はずれていないか確認してください。

■ ご使用上のご注意

使用上注意していただきたいこと

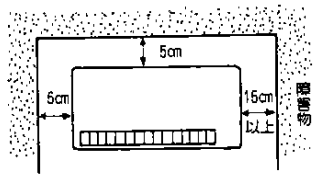
1 冷房用室外機吹出口について	①温風が出ますので、動植物のそばに冷房用室外機は置かないでください。 ②袋などをかぶせたり、密閉状態になるようなカバーをしたまま使用しないでください。
2 雷時	激しい雷により、一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜きますと損傷を防止できます。
3 停電時	ご使用中、万一停電したり、誤って電源プラグを抜き運転を停止させてしまったときは、通電後、もう一度運転操作を行ってください。
4 他の目的に使用しないでください。	衣類などの乾燥に使用しないでください。
5 音響機器使用時	ステレオ・ラジオなどを近くで使用すると雑音が入ることがあります。
6 インバータ照明器具ご使用時	リモコンの信号を受け付けないことがありますので、受け付ける位置でお使いください。
7 異常時	異常と思われたときはP25、26の「修理を依頼される前に」をご確認のうえ、なお異常のあるときはお買いあげの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。

■ 設置について

据え付けスペースについて

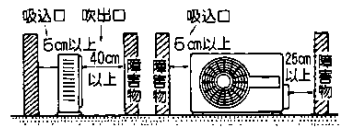
障害物との距離は下図のように取って据え付けられているか確認してください。

室内機



(48－678型、48－679型)

冷房用室外機



(04－276A型)

据付場所について

- 室外機のそばに動植物を置かないでください。(温風によって悪影響を与えます。)
- エアコン本体およびリモコンから、テレビやラジオなどを1m以上離してください。映像の乱れや雑音が入ることがあります。
- 可燃性ガスの漏れるおそれのあるところには据え付けないでください。
- 工場、海浜地区、温泉地帯など特殊なところでご使用になりますと、腐食などにより故障の原因になることがあります。
- 除湿水の処理がしやすく、隣家などに迷惑のかからないところに据え付けてください。
- 高温になるものをエアコンの近くに置かないでください。

騒音にもご配慮を

- 据え付けにあたっては、エアコンの重量にじゅうぶん耐える場所で騒音や振動が増大しないような場所をお選びください。
- エアコンの室外吹出口からの温風や騒音が隣家の迷惑にならないような場所をお選びください。
- エアコンの室外吹出口の近くに物を置きますと、能力低下や騒音増大のもとになりますので吹出口付近には障害物を置かないでください。
- エアコンをご使用中に異常音のする場合などは、お買いあげの販売店にご相談ください。

■ 設置について

電気配線について

●**電源は専用回路をご使用ください。**
他の電気製品と供用しますと、ブレーカーやヒューズが切れることがあります。

●**万一の感電事故防止のためアースを取り付けてください。**
アース線はアース用ネジに取り付けてください。

●**つぎのようなところにはアース線を接続しないでください。**

水道管
プラスチック部分がありアースの役目をしません。

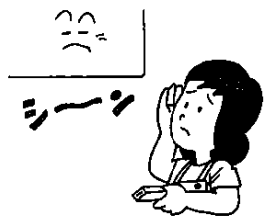
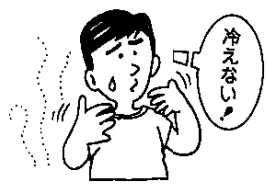
ガス管
ガス漏れ等の原因となり危険です。

電話線のアース、避雷針
落雷のとき大きな電流が流れて危険です。

●**漏電しゃ断器について**
据付場所によっては感電防止のため、漏電しゃ断器の取り付けが法規によって義務づけられています。

●**正しいアンペアのヒューズをご使用ください。**
ヒューズのかわりに針金、銅線などを使用しないでください。故障や、火災の原因になります。

■ 修理を依頼される前に

症　状	原　因
運転しないとき 	●停電ではありませんか。 ●電源プラグがコンセントから抜けていませんか。 ●ブレーカーが切れていませんか。 ●暖房時、ガスの元せんは全開になっていますか。 ●リモコンの電池が消耗していませんか。 ●リモコンの電池の⊕⊖が逆になっていませんか。 ●入タイマー運転になっていませんか。 ●セレクトスイッチは「全停止」になっていませんか。(□☞4ページ) ●アドレススイッチは本体側とリモコン側で合っていますか。(□☞16ページ)
よく冷えない よく暖まらないとき 	●風量切替つまみが「弱」になっていませんか。 ●設定温度は適正ですか。 ●リモコンの置き場所は適正ですか。 (リモコンに直接、冷風、温風が当たっていませんか。) ●在室人員が多すぎるのではありませんか。 (冷房時) ●窓や戸が開いていませんか。 ●エアフィルターが汚れていませんか。 ●冷房運転時、冷房用室外機の吸込口、吹出口を障害物でふさいでいませんか。

■ 修理を依頼される前に

つぎのような現象は故障ではありません。

	現象	説明
冷房時	運転を開始するときや、室温調節器が作動し、運転を再開したとき「シュー」と音がする。	冷房に使用するガス（冷媒）が流れ始めた音で異常ではありません。
	冷風吹出口から霧を出す。	室内の温度条件によって起こることがありますが異常ではありません。
	冷風吹出口の回りに水（ドレン）がつく。	使用条件によって冷風吹出口の回りに水がつく場合がありますので、ぞうきんなどでふき取ってください。
暖房運転の開始や停止時にキシミ音がする。		熱交換器が温度変化で膨張・収縮するためですので異常ではありません。

つぎのような場合は直ちに運転を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてお買いあげの販売店へご連絡ください。(暖房でご使用の場合はガス元せんを「閉」にしてください。)

	電源プラグやコードが異常に熱いときや、コードの被覆の破れがあるとき。		誤まって異物や水を入れてしまったとき。
	ブレーカやヒューズがたびたび切れるとき。		

■ アフターサービス

保証書について

この商品には、保証書がついています。お買いあげの販売店で所定事項を記入してお渡ししますから、記載事項をお確かめのうえ、大切に保存してください。
保証期間…お買いあげの日から２年間、ただし密閉機械部分については３年間です。
詳しくは保証書をよくお読みください。

補修部品の保有期間について

エアコンの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後10年です。

●性能部品とは製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理サービスについて

お買いあげの販売店に修理を依頼してください。依頼されるときには、つぎのことをお知らせください。
●エアコンの型名
器具本体銘板に記載してあります。
●故障の状況
●おところ、お名前、電話番号、道順
●保証期間経過後の修理
お買いあげの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

●転居されるとき
お買いあげの販売店にご相談ください。
またご贈答品などでお買いあげの販売店が不明の場合はもよりの大阪ガス支社にご相談ください。

●移設されるとき
専門の技術が必要ですので、必ずお買いあげの販売店にご相談ください。なおこの場合は実費が必要です。

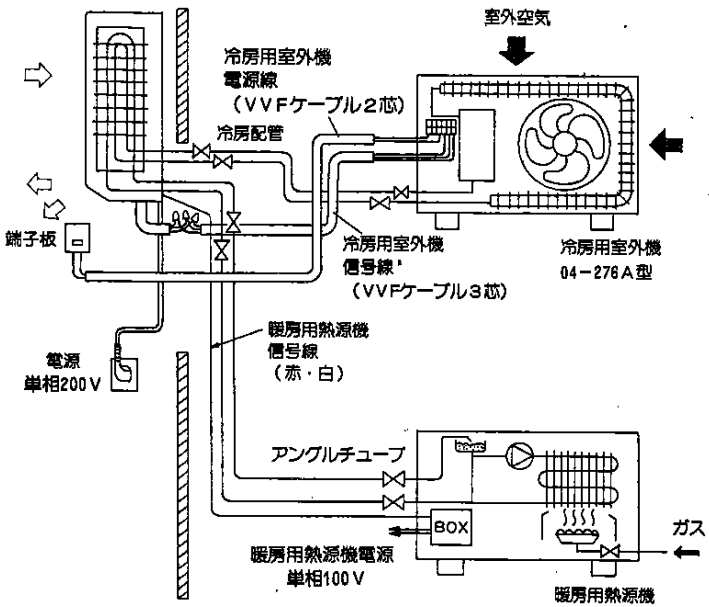
●ご不明の場合は
修理サービスについてご不明の場合、その他お困りの場合は、お買いあげの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。

点検整備

ご使用状態によっても変わりますが、エアコンを数シーズンご使用になりますと、内部が汚れ、能力が低下することがあります。
通常のお手入れとは別に点検整備をおすすめします。
点検整備はお買いあげの販売店にご相談ください。なお、この場合は実費が必要です。

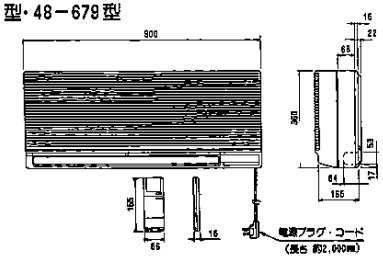
■ガスシステムエアコンのシステム概要

室内機　(48－678型・48－679型)

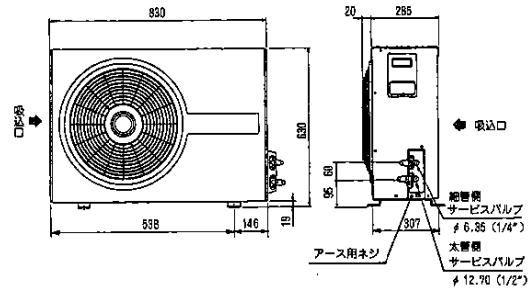


■ 外形寸法図・仕様

■室内機　48－678型・48－679型



■冷房用室外機　04－276A型



仕　様

型式			48-678型・48-679型	04－276A型
種類			暖房・冷房兼用・セパレートタイプ	冷房専用・セパレートタイプ
電源			単相 200V 60Hz	
暖房	能力	kcal/h	4,500	—
	運転電流	A	0.22	—
	消費電力	W	44	—
	騒音	dB	46	—
	標準適室	㎡	20～30	—
冷房	能力	kW	5.0	5.0
	運転電流	A	0.20	10.1
	消費電力	W	40	1,990
	除湿量	ℓ/h	2.75	—
	騒音	dB	46	50
	標準適室	㎡	23～34	—
	風量	㎥/min	10.4	—
製品質量		kg	14	51
外形寸法 高さ×幅×奥行		mm	360×900×165	630×830×285＋20(吹出口)
付属品			取扱説明書(1)、保証書(1)、リモコン(1) 乾電池(2)、リモコン取付具(1)	—